



RED HAT ENTERPRISE LINUX 5

THE POWER OF OPEN SOURCE

Red Hatが提供する、Red Hat Enterprise Linux オペレーティングシステムからJBossミドルウェアまでを含むオープンソースソリューションは、あらゆるエンタープライズ環境で使われるミッションクリティカルなアプリケーションをサポートしています。そして今、Red Hat Enterprise Linux 5 は、2年に及ぶ世界最大のソフトウェアコミュニティと主要なITベンダとの協業の成果を携え、オープンソースを新たな次元へと引き上げます。かつてオープンソースがこれほどまでにパワフルだったことはありません。

VIRTUAL ENTERPRISE

Red Hat Enterprise Linux 5 は、柔軟で低コストな ITインフラのための基盤を提供します。ラップトップからメインフレームまでを共通のテクノロジーでカバーし、オフィスワークから全社データベースまで、同じOSの上で稼働させることができます。また統合された仮想化環境は、アプリケーションの動作環境をより柔軟で堅牢なものにすることができます。

OPEN SOURCE EVERYWHERE

Red Hat Enterprise Linux 5 は、全てのITマネージャの方々に恩恵をもたらします。予算の有効な配分、資産の利用効率のアップ、日々変化するビジネス環境への迅速な対応、アプリケーションの可用性の向上などです。

概要

Red Hat Enterprise Linuxは、世界でも屈指の利用実績を持つ、商用Linuxオペレーティングシステムです。Red Hat Enterprise Linux 製品には、次の3種類があります。

• Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform

サーバシステムの導入及び運用コストを劇的に低減させるべく一からデザインし直されたOSです。IT部門のサービスレベルを引き上げ、運用をシンプルにし、新たなレベルの柔軟性を実現することができます。ホワイトボックスからメインフレームまで、規模にかかわらず全く同じシステムを構築することが可能で、さらにはマルチプロセッサによるスケールアップにもクラスタリングによるスケールアウトにも同様に対応することができます。これにより柔軟で動的なITインフラの構築が可能になり、刻々と変化するビジネス上の要求に的確に対処することができます。複雑なインフラの管理にコストを使うことなく、真のビジネスにとって必要なプロジェクトにリソースを配分することができますようになります。

Advanced Platformは、最新のテクノロジーを、誰にでもシンプルかつ簡単に使えるようにします。あらゆる組織はITインフラの可用性、柔軟性、セキュリティ、パフォーマンスの向上を望んでいます。しかし、これまではこれらの希望は多くの組織にとって手の届かないものでした。Advanced Platformは、企業情報システムで利用可能なレベルのサーバ及びストレージの仮想化と高可用性を両立させ、シンプルかつ低価格に提供することで、これまでの状況を変える事に成功しました。これらの機能はAdvanced Platformに統合され、追加コスト無しで利用することができます。

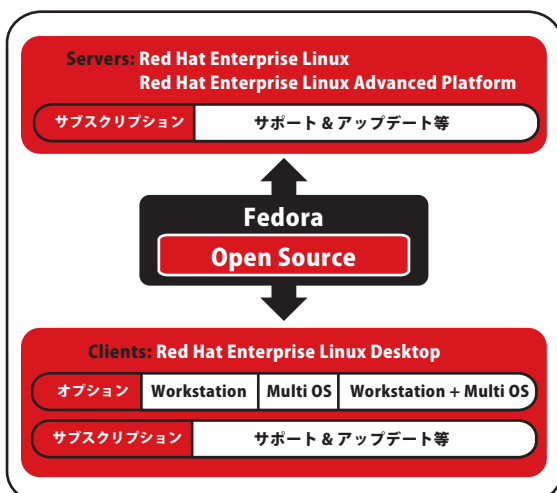
Red Hat Enterprise Linux Advanced Platformは、これまでセキュリティの脆弱性や高い管理コスト、低い可用性に悩まされてきたお客様に、新たな選択肢を提供いたします。

• Red Hat Enterprise Linux

比較的小規模の、アプリケーションを中心に利用するサーバ向けのOSです。包括的なオープンソースベースのサーバアプリケーションと仮想化機能を搭載しています。

• Red Hat Enterprise Linux Desktop

インストールも利用も容易なクライアント向けOSです。今日のビジネスユーザに不可欠なオフィスソフト、マルチメディア、ワイヤレス機能や高品位な日本語フォントなどが含まれます。更に開発環境用のWorkstationオプションと仮想化環境用のMultiOSオプションがあります。



<http://www.jp.redhat.com/>

企業向け情報システムにおいてRed Hat Enterprise Linux 製品群の優位性の根本である技術的特長は、Red Hatと、様々なハードウェアパートナー及びソフトウェアパートナーとの間の緊密な連携から生まれたものです。サービスの提供と認証からなるエコシステムが、業界のリーダーたる地位を不動のものとしています。

- ISVから提供される数千にのぼる認証アプリケーション。
- 主要OEMベンダから提供される数百にのぼる認証ハードウェア。
- ISV/OEMパートナーまたはRed Hatから提供される包括的なサポートサービス（24x7サポート、1時間以内のレスポンス等を含む）。
- 標準のベンチマークによって実証された、高パフォーマンス、セキュリティ、スケーラビリティ、高可用性。
- Red Hatが支援するFedoraプロジェクトを通じて完成度を高めた数々のオープンソース技術。
- APIの安定性と7年に及ぶ製品サポート。
- ラップトップからメインフレームまで同一のテクノロジーでサポートされ、シームレスで透過的な作業環境を提供することが可能。もちろん、UNIX®やWindows®との混在環境でも高い相互接続性を実現。

サービス

Red Hat Enterprise Linux は、物理サーバごとの年間サブスクリプション形式で提供されます。サブスクリプションには、最新バージョンやセキュリティアップデートのダウンロード、無制限のサポートインシデント等、Red Hat Enterprise Linuxの利用に必要なサービスが全て含まれ、他の商用OSにみられるユーザ数や接続数による課金はありませぬ。

• Standard

1年間、または3年間のRHN（Red Hat Network）へのアクセス権が含まれ最新のアップデートやセキュリティエラータを入手することができます。Webベースまたは電話によるサポート（月曜日～金曜日[平日]の午前9時～午後5時）を受けることができ、重大な障害では1営業時間、通常は4営業時間のレスポンスタイムで、インシデントは無制限です。

• Premium

Standardサポートのサービスを24x7（1日24時間、週7日間）いつでも受けることができます。

Red Hat Networkによる Red Hat Enterprise Linux の管理

Red Hat Network（RHN）は、Webベースのシステム管理ツールです。全てのRed Hat NetworkのサブスクリプションにはRHNのUpdateモジュールが含まれており、

Red HatにあるRHNサーバから最新のアップデート等を入手することができます。RHNには他にManagement、Monitoring、Provisioningモジュールが用意されており、これらを利用することによりRHNの管理機能を強化することができます。

RHNにはさらにHosted、Proxy、Satelliteという3つの設置形態があり、少数のシステムから数百台のシステムの管理まで、柔軟に対応することができます。

機能概要

機能	Red Hat Enterprise Linux	Red Hat Enterprise Linux Desktop
サポートアーキテクチャ	x86、x86-64、Itanium2 IBM POWER、zSeries、S/390	x86、x86-64
最大CPU数（ソケット数）	・ Red Hat Enterprise Linux：2個 ・ Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform：無制限 但しアーキテクチャ及びシステムによる制限有り	1個 Workstationオプション：2個 但しアーキテクチャ及びシステムによる制限有り
最大メモリ	アーキテクチャ及びシステムによる	4GBまで Workstationオプション：アーキテクチャ及びシステムによる
サーバアプリケーション	有り	一部有り
クライアントアプリケーション	一部有り	有り
サポートする仮想化ゲスト数	・ Red Hat Enterprise Linux：4ゲストまで ・ Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform：無制限	標準では無し MultiOSオプション：4ゲストまで
認定ハードウェア	Red HatのWEBサイトをご参照ください	Red HatのWEBサイトをご参照ください
認定ソフトウェア	Red HatのWEBサイトをご参照ください	Red HatのWEBサイトをご参照ください
管理ツール	RHN Updateモジュールを含む	RHN Network Updateモジュール、Managementモジュール、Provisioningモジュールを含む

●製品やサービスの詳しい内容につきましては、下記URLをご覧ください。